

計量制度検討小委員会第3WG開催スケジュール(案)

第1回〔平成17年9月 1日(木) 13:30~15:30〕

- 議題:(1)第3WGの審議の進め方について
(2)新しい計量行政の方向について
(3)第3WGにおける検討の進め方等について

第2回〔平成17年9月28日(水) 13:30~15:30〕

議題:関係者ヒアリング(敬称略)

畠山 重明 日本電気計器検定所標準部長

- ・ 現状における JEMIC の校正業務の実施概要と社会的要請
- ・ JEMIC から見た今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制のあり方

松本 保輔 財団法人化学物質評価研究機構東京事業所化学標準部長

- ・ 現状における指定校正機関の校正業務の実施概要と社会的要請
- ・ 指定校正機関から見た今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制のあり方

三浦 正寛 社団法人日本試薬協会規格委員会委員

- ・ 試薬メーカーの計量法トレーサビリティ制度に係る現状の取組みと今後に期待すること

齋藤 壽 社団法人日本分析機器工業会環境技術委員会委員長

- ・ 分析機器メーカーから見た精度管理の重要性と今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制に期待すること

第3回〔平成17年10月 6日(木) 15:00~17:00〕

議題:関係者ヒアリング(敬称略)

瀬田 勝男 独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター所長

- ・ 現状における認定機関業務の実施概要と社会的要請
- ・ 認定機関から見た今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制のあり方について

杉山 喬 財団法人日本品質保証機構理事山領 泰行 社団法人日本計量振興協会認定事業者部会幹事

- ・ 現状における認定(登録)事業者の校正業務の実施概要と社会的要請
- ・ 認定(登録)事業者から見た今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制のあり方について

第4回〔平成17年10月26日（水）13：30～15：30〕

議題：関係者ヒアリング（敬称略）

柴田 康行 独立行政法人国立環境研究所化学環境研究領域長

藤橋 和夫 日本臨床検査標準協議会事務局長

松田りえ子 国立医薬品食品衛生研究所食品部第四室長

安井 明美 独立行政法人食品総合研究所分析科学部長

- ・ 研究機関等から見た今後の新規分野に係る標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制のあり方について

第5回〔平成17年11月上旬〕

議題：関係者ヒアリング（敬称略）

標準ユーザー関係者（東京都健康安全研究センター、（株）三菱化学ピーシーエル、保健所、水道事業 等）

- ・ 標準ユーザーから見た今後の標準供給、国際整合性及び国内トレーサビリティ体制に期待すること

第6回〔平成17年11月上旬〕

議題：関係者ヒアリング（敬称略）

環境計量証明事業関係者（（社）日本環境測定分析協会、自治体 等）

- ・ 環境計量証明事業（MLAPを含む）に関する現状（実施概要）と社会的要請、環境計量証明事業の今後のあり方、期待すること

第7回〔平成17年11月中～下旬〕

- 議題：（1）計量標準供給とトレーサビリティの確保、環境計量証明事業者制度等の今後のあり方に関する基本的方向について（第1次案のとりまとめ）
（2）海外主要国における計量標準の開発・供給体制等の整備状況について（中間報告）